



「知への初々しい憧れと畏敬の念」

～子どもの学びを支える教師力・学校力の強化～

校長通信第105号 令和4年10月7日

人権課題「外国人」

区教研人権教育研究部では、本校の先生が授業者となり11月に提案授業をします。個別的な取組として人権課題「外国人」を扱い、外国人差別の解消につなげます。本校では、私3人が部に所属していて、共に内容を練らせていただきました。

本提案は、直感的ですが面白いと思います。また、ゲストティーチャーをよく使い、差別解消につながるために、子どもたちに主体性をもたせるところです。とても大事なことと思います。

大田区は、国際都市です。特に蒲田地区はそうですね。アジア系の方が多いと思います。その実情を正しく知って正しく判断できるようにしたいものです。このためにも、阿部先生の授業はとても有意義なのです。

10月6日、区多文化共生課にお願いして、大田国際大使の方からお話を6年生にさせていただきました。区の産業、多文化共生、観光を視点にして国際模様の状況のお話を通して、外国人の方が大田区にどれくらい住んでいるのか、日本語だけでよいのかを考えさせられます。様々な文化が入り混じり、考え方も多様になっています。人権を大切にしながら共生を目指すことが必要なことに気付きました。

